

会派代表質問

市民の声を聴き、より一層市民
思いの市政を築いていきたい！



石渡 登志男 議員

今から3年前、中之条町では防
災フェアにて被災者受け入れ訓練
を行った。どこの被災者？となる
が、大網白里市民だ。姉妹都市の大
網白里市が地震により甚大な被害を
受けた為、救援バスを送り込み、本
市民を中之条町に避難させるとい
うもの。実際バスを使って訓練して
いる。非常に有難い事。中之条町との
関係をより一層強固なものにして
いかなければならない。その中之条町、
本市にはない3つの大きなものがあ
る。一つは温泉、二つは美しい山並
み、三つ目は健康づくりに役立つ活
動量計である。また先を越された大
網白里市。長生村では活動量計を村
で購入し、貸与するという。本市と
は対応が違う。本市は健康ポイント
手帳の最終ページに活動量計の説明
があるだけ。あとは市民が読んで勝
手にねと。私が9月議会で質問をし
ても、スマホや携帯のアプリでどの
回答。はつきり言って何を考えてい
るのか。もっとしつかりしてよ！と
言いたい。長生村は活動量計で村民
の健康を守っていくという姿勢を
強力に打ち出した。津波時の築山も
そうだ。長生村では既に2つの築山
と避難ビルが完成している。築山に
は、圏央道工事に出た土を利用した
うまい事を考えた。本市は四天木に
最初に造る事になったが、他の2カ
所の築山はまだ煮詰まっていけない
小さくてもキラリと輝く長生村。片
やキラリともしない大網白里市。住
みよさランキングの以前のデータに
よると、県内37市のうち、本市は第
36位。財政的にとても厳しい県内他
市にも完敗。嫌味ではない。もっと
頑張っていくという事だ！

問 本市最大なる観光資源、それが
白里海岸の夏期観光だ。毎年毎年、
来遊客数を減らし続けている。私
の議員1期目より「こうなります
よ！」と訴え続け、その解決案も示
してきた。それを市は真剣に考
えてきたのであるか。確かにレジャー
の多様化や天候の影響もある。でも
増え続けている海水浴場もあるのだ。
私は白子町、一宮町、長生村、九十
九里町の各役場に出向き話を聞いて
きた。隣接の九十九里町、3年連続
増やし続けている。29年度が21万3
千人。あくまで海水浴客数のみ。本
市は9万5千人で浜まつりの2万人
が入っている。よって、実質7万人
が増えている所。大半の海水浴場
は、先ず「安全・安心な海水浴場条
例」を制定している。本市にはない。
駐車場を巡ってお客様と海の家とが
トラブルになっているときもあるが、
こんなんで増える訳がない。また、
海の家が強引な客引き、きちんと指
導すべきだ。「安全・安心」がこれ
からのキーワード。例えば、酩酊し
た状態での遊泳や他人に迷惑を掛け
るような行為等は条例制定の禁止
行為できちんと示すべき。では、こ
ういった条例制定についての検討は
どうか。

答 県内において複数の海水浴場が
安全・安心な海水浴場を確保する事
などを目的に条例が制定されてお
ります。本市ではこのようなる条例は
ございませんが、白里海岸における
皆様に安全に安心して海水浴を楽
んでいただけるよう、条例制定を含
めまして、海の家連絡協議会や観光
協会などの関係機関と協議してい
ます。

問 やつぱり、こういった条例制定
をしながら、少しずつ本市海水浴場
をもっと活気あるものにしていくこ
うではないか。ただ、条例制定だけ
は困難。各種イベントを行うことも
重要。でないと、客数がどんどん減
り続け、それに伴い海の家も減少し
てくる。すなわち負のスパイラルと
なる。例えば、家族連れや若い方に
狙いを定めていく。個性的な海の家
やスマホで撮った写真をその場でT
シャツにプリント。子どもや大人向
けの体験ショップ、ビーチのネイル
サロンやコスメショップなど若い女
性に特化したもの等々、ありきたり
なイベントではなくユニークなイベ
ントを仕掛けることが大事。

問 今回の台風21号、22号の大雨に
よる本市の道路冠水箇所は何カ所か。
答 県道及び市道において、17カ所
の道路冠水がありました。

関連質問



堀本 孝雄 議員

問 平成28年度末の全会計の基金現
在高は約45億6千万円です。また、
全会計の借入金残高の状況は約24
0億円となり前年度と比べ約2億6
千万円増加していました。そこで、
このような状況に対して、今後、財
政健全化をどのように推進するの
か、来年度予算編成に対して、どの
ような指示をしたのか質問致します。
市長 新年度予算編成にあたっては、
歳出面においては経常的経費を見直
し、徹底した削減を行うとともに、
投資的経費については緊急性や優先
度を考慮した上で、事業を厳選する
など、可能な限り支出を抑える工夫
をするよう指示を致しました。

市の財政健全化と
国民健康保険事業の財政健全化を急げ



前之園 孝光 議員

問 地域包括ケアシステムは、重い
要介護状態となっても住み慣れた地
域で暮らせるよう、医療、介護、予防
生活支援、住居などを一体的に提供
する仕組みです。これまでの実績と
今後の計画について質問致します。

注 内容は各議員からの原稿をそのまま掲載しています。掲載の順番は、一般質問の登壇順となっています。